



# 新教出版社 出版通信

2021年  
5月

〒162-0814 東京都新宿区新小川町9-1 Tel: 03-3260-6148 Fax: 03-3260-6198  
ホームページ: <http://www.shinkyo-pb.com>

## 逢坂元吉郎

お う さ か も と き ち ろ う

鵜沼裕子 [著]

4月23日発売

### 日本キリスト教史上に異彩を放つ 牧師・神学者の肖像

壮年期に「民衆教会の樹立」を掲げ、また讀賣新聞を舞台に宗教ジャーナリストとして健筆をふるったが、国粹主義的な宗教団体に受けた暴行と大患を機に、後半期は日本の伝統的な宗教性に掉さす「心身一体」観的信仰理解と独自の神秘性を帯びた聖餐論・教会論を展開した逢坂（1880―1945）。

熊野義孝や桑田秀延らに高く評価されつつも今日顧みられることの少ないその思想世界を再構成し、近代日本キリスト教史上の意義を再考した意欲作。

◆四六判・241頁・定価2420円

著者のうぬま・ひろこ氏は1934年生まれ。東京大学大学院人文科学研究科倫理学専攻課程で学ぶ（文学修士）。元聖学院大学日本文化学科及び同大学院アメリカ・ヨーロッパ文化研究科教授。聖学院大学名誉教授。著書『近代日本のキリスト教思想家たち』、『近代日本キリスト者の信仰と倫理』、『近代日本キリスト者との対話』他。

#### 【目次より】

序 章

第一章 生涯

第二章 「前期」における信仰と思想

第三章 「殴打事件」の意味したものの

第四章 「後期」の世界——その思考様式

第五章 救済へ——神と人との接近・合一

終 章

参考文献

略年譜

人名索引

あとがき

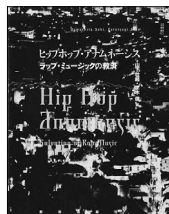


● 2 月刊行

# ヒップホップ・アナムネーシス

ラップミュージックの救済 山下壮起・二木信編

気鋭の執筆陣の論考・小説や、BLM運動と共闘する黒人牧師の説教、日本で活躍する6名のラッパーのインタビューなどを収録し、ヒップホップが歌う現実と救済を示した待望のアンソロジー。



◆A5変型判・定価 2750 円

● 1 月刊行

# ジーザス・イン・デイズニールランド

ポストモダンの宗教、消費主義、テクノロジー

デイヴィッド・ライアン著／大畑凜、小泉空、芳賀達彦、渡辺翔平訳

世俗化論の想定に反して多様な宗教実践が開花しているポストモダン社会。監視社会論の泰斗がその謎と新たな宗教の可能性に迫る。現代を生きる信仰とは？

◆四六判・定価 3850 円



● 1 月刊行

# カール・バルト研究

絶対的逆説を指さす神学

宇都宮輝夫

◆A5判・定価 3960 円

聖書解釈学という切り口から見えてくるもの、弁証法やアナログアを通して浮かび上がる福音理解、神学史家としての慧眼の秘密など、半世紀に及ぶ研究の総決算。



● 1 1 月刊行

# 創世記 II

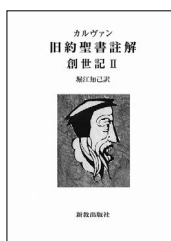
カルヴァン旧約聖書註解

◆A5判・並製・定価 4950 円

堀江知己訳

◆上製函入判・定価 6600 円

IIは創世記24章以下、イサクからヨセフにいたる父祖たちの物語。宗教改革者の積義の真髓を示す大作。1984年刊行のIに続き、36年ぶりの、待望の完結。愛書家のために上製函入版を限定100部制作。



カリストス・ウエア著／松島雄一訳

## 正教の道 キリスト教正統の信仰と生き方

正教会の全体像を知る上で今や古典的定番となった原書の待望の邦訳。正教の教えを簡潔に説き、古代の教父、現代の著作家、正教の祈祷文なども豊富に引用され、その靈性の深さと広さに迫る。 四六判・予価2500円

ヴォルフハルト・パネンベルク著／佐々木勝彦訳

## 組織神学 第三巻

主著の最終巻は終末論的な賜物としての靈に関する教理を、以下の表題に沿って展開する。「第12章 靈の注ぎ、神の国、そして教会」、「第13章 メシアの教団と個人」、「第14章 選びと歴史」、「第15章 神の国における創造の完成」。第二巻は翻訳進行中。 A5判・予価12000円

ジャン・カルヴァン著／森川甫訳

## 共観福音書註解 下

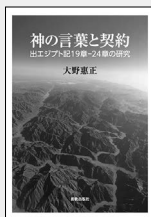
マタイ・マルコ・ルカの三福音書を対観しながら記された註解書。福音書の「調和」を見出そうとする改革者の情熱。上巻の刊行から36年ぶりの邦訳完結となる。 A5判・予価8500円

● 3月に出た本と雑誌

## 神の言葉と契約

出エジプト記19章—24章の研究

大野恵正著



モーセ五書の中心問題（神顕現、十戒、契約の書、そして神と民の契約）を記す基層資料が、申命記主義者によって信仰文書としての高みへと決定的に引き上げられ、さらにヤハウイスト、祭司資料編

集者によって現在の形に整えられた消息を文献学的に明らかにした労作。 ◆A5判・定価6050円

重版出来

## 詩篇の思想と信仰I

月本昭男著

◆ 第1篇から第25篇まで ◆ 四六判・定価3850円

## 福音と世界

4月号 監獄という問題

◆ 定価660円

寄稿者：アンジェラ・デイヴィス、海渡雄一、盧思明、友常勉、宇賀神寿一／田崎英明／勝村弘也、有住航、栗田隆子、村澤真保呂、金迅野、好井裕明、土井健司、辻学

